

道民共済カップ（U-9）サッカー交流大会 開催要項

目的	札幌地区の少年サッカーのレベルアップを図るとともに、大会を通して本連盟登録チームや選手の交流を深める。
主催	（一社）札幌地区サッカー協会
主管	（一社）札幌地区サッカー協会第4種委員会、札幌地区少年サッカー連盟
後援	札幌市、札幌市教育委員会、（一財）札幌市スポーツ協会、札幌市スポーツ少年団 札幌地区少年サッカー連盟後援会
協賛	北海道民共済生活協同組合
運営	札幌地区少年サッカー連盟実行委員会
期日	2026年8月1日（土）2日（日）
参加資格	①（公財）日本サッカー協会第4種に加盟したチーム及び所属する小学3年生以下の選手であること。ただし、未就学児の参加は認めない。 ②引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。 ③参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。 ④参加選手はスポーツ安全協会傷害保険（第1種A）もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。 ⑤本大会は、少年サッカー連盟複数チームエントリー規定に則り、同一加盟チームより複数チームエントリーが可能である。また、少年サッカー連盟合同チームエントリー規定に則り、合同チームでの参加が可能である。 ⑥試合経験の少ない4年生の選手を出場させることができる。
競技規則	（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則2025/26」及び「8人制サッカールールと審判法」による。 ＊オフサイドについては、採用しない。
競技方法	①対戦 参加チーム数に応じてグループに分け、対戦する。 ②組み合わせ 組み合わせは、連盟事務局で行う。 ③競技のフィールド ピッチサイズは、30m×20m程度とする。マーカーなどを使用してピッチを作成する。ゴールはフットサルゴールを使用する。 ④試合球 公認球4号ボールとする。 ⑤競技者の数および交代 試合は5人（うち1名はゴールキーパー）で行い、フリー交替制とする。ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。 全選手に十分な出場時間を保障すること。 ⑥競技者の用具 競技者の用具は、実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「SJFAユニフォーム規定」を原則とする。ただし、チームで統一されたシャツ（番号が付いているもの）やビブスでの参加を認める。 ⑦審判員 セルフジャッジとし、困ったときはピッチマネージャー（当該チーム指導者）が助言する。 ⑧試合時間 試合時間は10分間程度とする。参加チーム数によって変更することもある。 ⑨コーチング 原則コーチングは行わない。交代などの補助をする。 ⑩JFASモールサイドゲーム 趣旨を理解して参加すること。
懲罰	①リスペクト・フェアプレー委員会を設ける。委員長は（一社）札幌地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。 ②大会要項に記載されていない事項については、リスペクト・フェアプレー委員会で決定する。 ③マナーを含め、サッカーを楽しむために必要なことに気付かせるようにする。
その他	①札幌地区少年サッカー連盟の活動方針を遵守し、大会運営に積極的に協力すること。参加資格等、その他不都合な行為があった場合、出場を停止することもある。 ②大会参加にあたっては、所定の申込用紙に必要事項を記入すること。 ③大会の追加エントリー及び取り消しの締め切りは、6月26日17:00とする。 ④参加予定選手数を6月30日までに連絡すること。